

Group 分類はこれまでも主題に取り上げられてきた(19 巻 10 号「胃生検の問題点」, 29 巻 2 号「胃良・悪性境界病変の生検診断と治療方針」). 今回は Vienna 分類の紹介と既存の Group 分類との対比を念頭に置いて, わが国における Group 分類の現状を浮き彫りにすることを目指して, 複数の病理医によるプレバートの評価, 臨床医と病理医双方へのアンケート調査結果, 座談会など盛りだくさんの情報が大変コンパクトに収載された.

胃癌取扱い規約に掲載されて以来, Group 分類は質的診断と併記して用いられ, 広く普及した. “わが国と欧米の診断基準の相違を埋めるために提案された Vienna 分類は, 早期癌の統計や

治療成績の国際比較に当たっては利用に値する”(加藤論文)とされる. 国際的に認知されるために, 共通の理解に基づいた記載方法(カテゴリー分類)が必要なことも事実である. しかしながら, 臨床医の立場では, 座談会でも述べられているように, all or nothing を示しうる情報伝達の手段のほうが, より簡潔でわかりやすい. I と V, そしてグレーゾーンとしての III. これのみで事足りるというのが, 患者さんを前にして, インフォームド・コンセントをとる際の臨床医の実感である. これらのギャップについて問題点を明らかにし, 読者の方々に関心を持っていただくことが本主題「胃生検診断の意義—Group 分類を考える」のねらいである.

胃と腸

11 月号 (第 39 巻・第 12 号) 予 告

発売予定 11 月 25 日
定 価 2,520 円

主題／消化管の画像診断—21 世紀の展開

序 説	わが国における消化管画像診断の歴史と今後の展望	九州がんセンター	牛 尾 恭 輔
主 題	新しい画像検査・診断法と今後の展開—胃 X 線検査における平面検出器(FPD)を搭載した C アーム式装置の有用性	慶應義塾大学医学部・放射線診断科	杉野 吉則・他
	新しい画像検査・診断法と今後の展開—体外式超音波・造影超音波を含めて	広島大学・光学医療診療部	眞部 紀明・他
	消化管の MRI—cine MRI, MR hydrography を中心に	東海大学医学部・基盤診療学系画像診断学	高原 太郎・他
	新しい画像検査・診断法と今後の展開—CT 三次元画像による消化管診断	北海道消化器科病院・内科	平山 眞章・他
	新しい画像検査・診断法と今後の展開—FDG-PET による消化管腫瘍の診断	慶應義塾大学医学部・放射線科	藤井 博史・他
	電子内視鏡の新展開—スクリーニングから精密診断まで	東京慈恵会医科大学・内視鏡科	田尻 久雄・他
	新しい内視鏡検査・診断の展望—非可視光(赤外線, 蛍光)内視鏡による質的診断	大阪府立成人病センター・消化器内科	上堂 文也・他
主題研究	超音波内視鏡診断—今後の展開	北里大学東病院・消化器内科	木田 光広・他
	超拡大内視鏡による生体内細胞診断	昭和大学横浜市北部病院・消化器センター	井上 晴洋・他
	マイクロ CT—消化管微細診断の可能性について	国立がんセンターがん予防・検診研究センター	森山 紀之・他
座談会	消化管の画像診断—将来を予測する	九州がんセンター	牛尾 恭輔・他

胃 と 腸 (第 39 巻 第 11 号)

編 集 早期胃癌研究会
発 行 株式会社 医学書院
代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5714

FAX (03) 3815-7802 / 3815-7982

E-mail: itocho@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/itocho/

2004 年 10 月 25 日発行 (毎月 25 日発行)

1 部定価 2,520 円 (本体 2,400 円 + 税 5%)

2004 年年ぎめ予約講読料 35,010 円

(増刊号 5,775 円を含む 13 冊) (送料弊社負担)

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印刷所 永和印刷 (株) ☎ (03) 3813-5001

広告取扱 文 栄 社 ☎ (03) 3814-8541

・早期胃癌研究会は, 当研究会, 早期胃癌検診協会およびエーザイ株式会社の三者の共催で行われている.

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2004, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は株式会社医学書院が保有します.

・JCLS < 日本著作出版権管理システム委託出版物 >

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています. 複写される場合は, そのつど事前に日本著作出版権管理システム (電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199) の許諾を得てください.

・医学書院ホームページ (インターネット) <http://www.igaku-shoin.co.jp>

(担当) 山中・今田・飯村・小松原